

電気配線シンボル

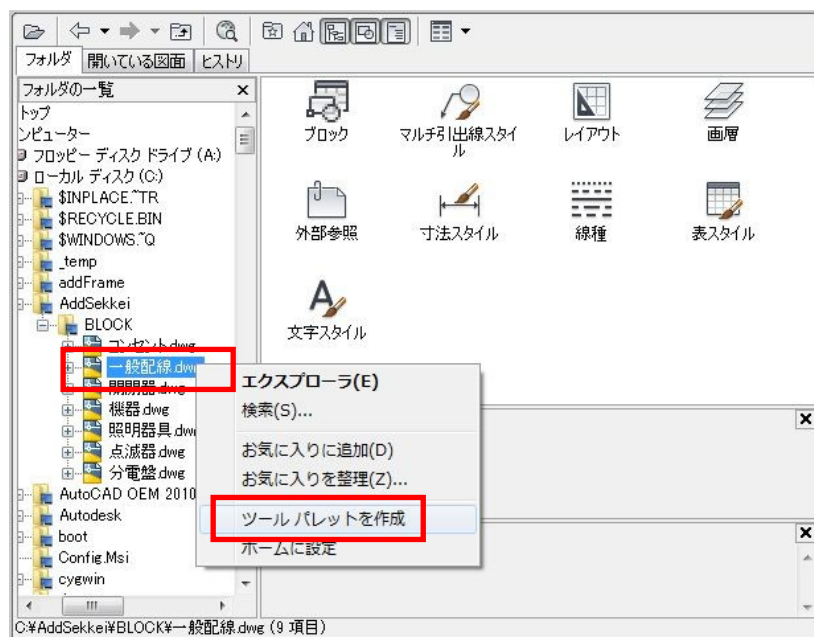
I. 使い方と概要

- JIS のシンボルを中心に、非 JIS でもよく使われるものは作成しています。
- ほとんどのシンボルの大きさは印刷したときに 3mm の大きさになるように設定されています。図面の縮尺（注釈尺度）を正しく設定してお使いください。異尺度対応を使わないで、モデルのみをお使いの場合には適当な大きさに尺度を変更してください。
- 同じ種類のシンボルは 1 つにまとめて、切り替わるようになっています。▼のグループを使って、種類を切り替えることができます。
- シンボルには印刷されない DEFPOINTS 画層で配線用の「点」オブジェクトが配置されています。配線はこの「点」をオブジェクトスナップの対象として作図するときれいに作図できます。
- ブロックはすべて画層「0」で作成されていますので、挿入時の現在画層に配置されます。
- ブロックに電圧などの仕様を文字で記入できます。マルチラインのブロック属性になっていますので複数行の仕様も自由に入れることができます。

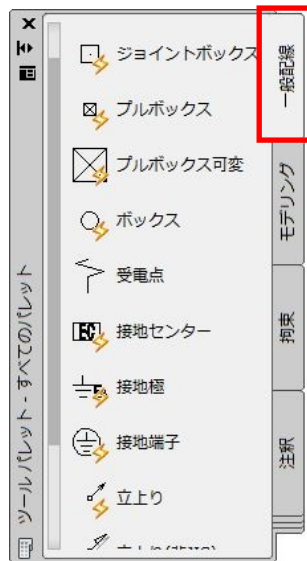
II. ツールパレットの作り方

ダウンロードした zip ファイルを適当なフォルダに解凍しておきます。

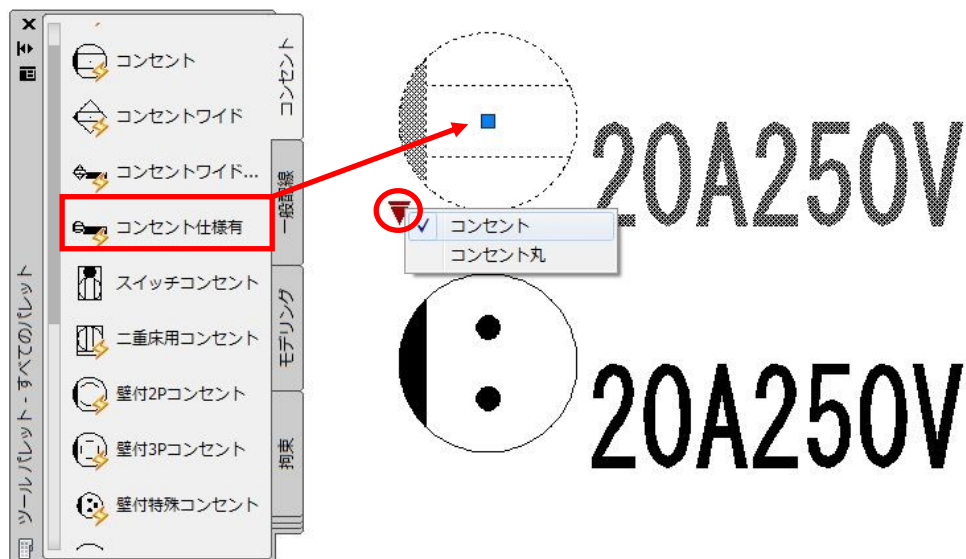
- 1) DESIGNCENTER を開き、コピーした dwg ファイル名の上で右クリックして[ツールパレットを作成]を選択します。



- 2) 自動的にツールパレットに選択した dwg ファイルと同名のパレットが追加され、dwg にあるブロック図形がすべて登録されます。



- 3) 図面上にツールパレットからシンボルブロックを挿入するには、ツールパレットで目的のブロックをクリックし、作図ウィンドウで挿入位置を指定します。挿入後、ダイナミックブロックの形状を変更するには、ブロックを選択し、▼グリップをクリックして目的の形状を指定します。



注) ツールパレットでパレットを作成後、1) でコピーした dwg ファイルを移動したり、削除したりすると、ツールパレットからシンボルブロックの挿入ができなくなります。